



6月

ソフィアだより



梅雨

2020.6.21
Happy Father's Day

あめ

あめが ふる あめが ふる あめが ふる

そらが おおきな かお あらう

あめが やんだ あめが やんだ あめが やんだ

そらが きれいな かお だした

まど みちお



コロナウィルスの渦に巻き込まれ全世界の、日常が揺らぎだして、4ヶ月以上が経ちました。

登園自粛のお願いから、家庭保育のお願いへと変わり、保護者の方にご協力いただきながら、6月を迎えます。ありがとうございます。

厚生労働省、文部科学省から、「新しい生活様式」の実践例などが提示されました。

これからの日常生活が変わるのだと実感します。

- ・まめに手洗い・手指消毒はもちろん、咳エチケットの徹底 こまめに換気
- ・身体的距離の確保 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- ・毎朝体温測定、健康チェック、発熱又は、風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

「日常生活を営む上での基本的な生活様式」より抜粋

毎年の恒例の行事、毎日の保育、新しい生活様式をふまえて、子どもたちが乳幼児期の集団生活を楽しく学ぶ機会を実践するにはどうするべきか。課題は山とありますが、子どもたちの姿から、保護者の方の思いから、保育現場の考察から、一つ一つじっくり考えずんできたいと思います。

「不安だからこそ自分を頼る」日経新聞コロナの時代の働き方のインタビュー記事に答えていた30代のネット広告の制作運用などで活躍しておられる方の言葉でした。

子どもたちの将来に新たなさまざまな課題を突き付けられたとき、「自分を信じ、自分を頼る」人に成長してほしいと願います。「自分」を信じるとは・・・まず、自分を大切にすること。

自分を本当に大切に考えられる人は、周りの人も大切にします。自分を本当に大切に考えられる人は、自分の言動の影響力を創造できます。「ソーシャルディスタンス」の今、乳幼児期の子どもたちへの、「美しい、あたたかい、楽しい、おもしろい、ワクワクする・・・」モチベーションをあげる「言葉」は、自分を信じる、自分を大切にすることへの成長の糧となります。大人の私たちが、モチベーションをあげられる肯定的な言葉を発する。ことを、意識したとき、子どもたちはなお一層、たくましく、強く、そして、やさしく、賢く成長するのだと考えます。

ソフィア東生駒こども園 園長 中畑直実

